



檜山小学校だより

令和2年
4月臨時号
NO 2

出雲市内小・中学校 一斉臨時休業

ご存知のように、新型コロナウイルス感染症対応のため、4月20日(月)から5月6日(水)まで、臨時休業です。

学校では、「臨時休業中の暮らし」を使って、各学級で指導をおこなっており、持ち帰っております。

児童には、定期的に電話で健康観察を行います。また、お便りなどの配付については、事前にメールでご家庭に連絡を取り、担任が郵便受け等に配っておくことにしております。

なお、児童クラブが閉所となりました。出雲市教育委員会の要請により、仕事等の事情があるご家庭の場合に限り、学校に「子どもの居場所」を8時から18時まで開所しました。

直接の児童の引き渡しになります。「子どもの居場所」では、1日中、教室で個別に自分で学習計画を立てて学習をします。外遊びはしません。学習指導もしません。

そのため、1日の学習内容については、必ず家の人と相談して来させてください。

人と人との接触を減らすことが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に有効だと言われます。児童の命の安全確保に向けて、ご家庭でも児童と相談をしていただきたいと思います。



檜山の風

新学期が始まって1週間が経ちました。みんなは元気に登校していますが、松江市内で新型コロナウイルス感染症の患者さんが増えてきました。ウイルスは目に見えないので、いつ誰が感染するか分かりません。手洗いやうがいに気をつけていても病気になる恐れがあります。

出雲市内の小・中学校は4月20日(月)～5月6日(水)まで臨時休業になりました。この休みの目的は、人と人との接触を減らし、一人一人の命を守ることです。そのためには手洗い、うがいを実行して自分を守る行動をとることです。人との接触を減らすことは「おもいやり」の形です。

自分ができることは何かを考えて行動してほしいと思います。また、他人の感染を疑って、変な噂を広げたり、病気を疑われた人を差別したりなどもしてはいけません。デマや嘘を見抜き、正しい判断力をつけましょう。

何か難しい問題がおきたときに、どのような行動をするのかでその人の価値が分かると言われます。自分がどういう行動をすべきかを考えながら、毎日を過ごしてください。

先生や友達と会うことはできなくなりましたが、5月7日(木)に元気に会いましょう。

(「4月17日(金)全校児童に向けた校長の話」より抜粋)

